

メーカー詳細の特徴

ナブテスコ株式会社（Nabtesco Corporation）

会社概要

ナブテスコ株式会社は2003年に帝人製機とナブコの統合により設立されました。モーションコントロール技術を基盤とし、自動ドアや鉄道用プラットフォームスクリーンドア（PSD）を世界各国で展開しています。「NABCO」および「GILGEN」ブランドを擁し、国内外の鉄道事業者で幅広く採用されています。モジュール化や軽量化を通じ、省施工・高い保守性を実現しており、都市鉄道や空港連絡鉄道でも多くの実績を有しています。

おすすめポイント

- モジュール構造による短工期・高保守性設計
- 軽量化と耐久性を両立した駆動機構
- 国内外ブランド統合による高い信頼性

こんな事業者向け

短期間で複数駅への導入を計画している都市鉄道事業者に適しています。モジュール構造により駅ごとの条件差にも柔軟に対応でき、保守性の高い設備更新を実現できます。複数年度にわたる段階的な導入や、海外プロジェクトとの連携を視野に入れる事業者にもおすすめです。

ベンダー対応・導入現場の声

- 技術サポート**：システム構成や仕様書を公開し、設計段階からの技術支援体制を整えています。
- 施工協力体制**：分割納入・現地組立方式により、施工時間を短縮しています。
- ユーザーの声**：JR西日本や東京メトロでの導入では、軽量化と高信頼性が評価されています。

参考リンク

- [技術資料（製品ページ）](#)
- [企業公式サイト（NABCO）](#)

会社概要

各社の専門技術・得意領域を独自に体系化し、自社の課題に最適なパートナーを数分で特定できる“技術マップ”として活用へ。

おすすめポイント・こんな事業者向け

スペックでは見えない中核技術や設計思想を抽出し、「なぜこの技術を選ぶのか」を論理的に説明できる稟議・提案資料の基盤として使用できます。

ベンダー対応・導入現場の声

現場の評価・施工体制・サポート品質まで可視化し、導入後の信頼性やリスクを事前に見極められる“実践型判断材料”となる。

参考リンク

技術資料・事例・公式情報を一次ソースで整理し、信頼性の高い情報をすぐ参照・引用できる“判断の裏付けツール”として機能する。